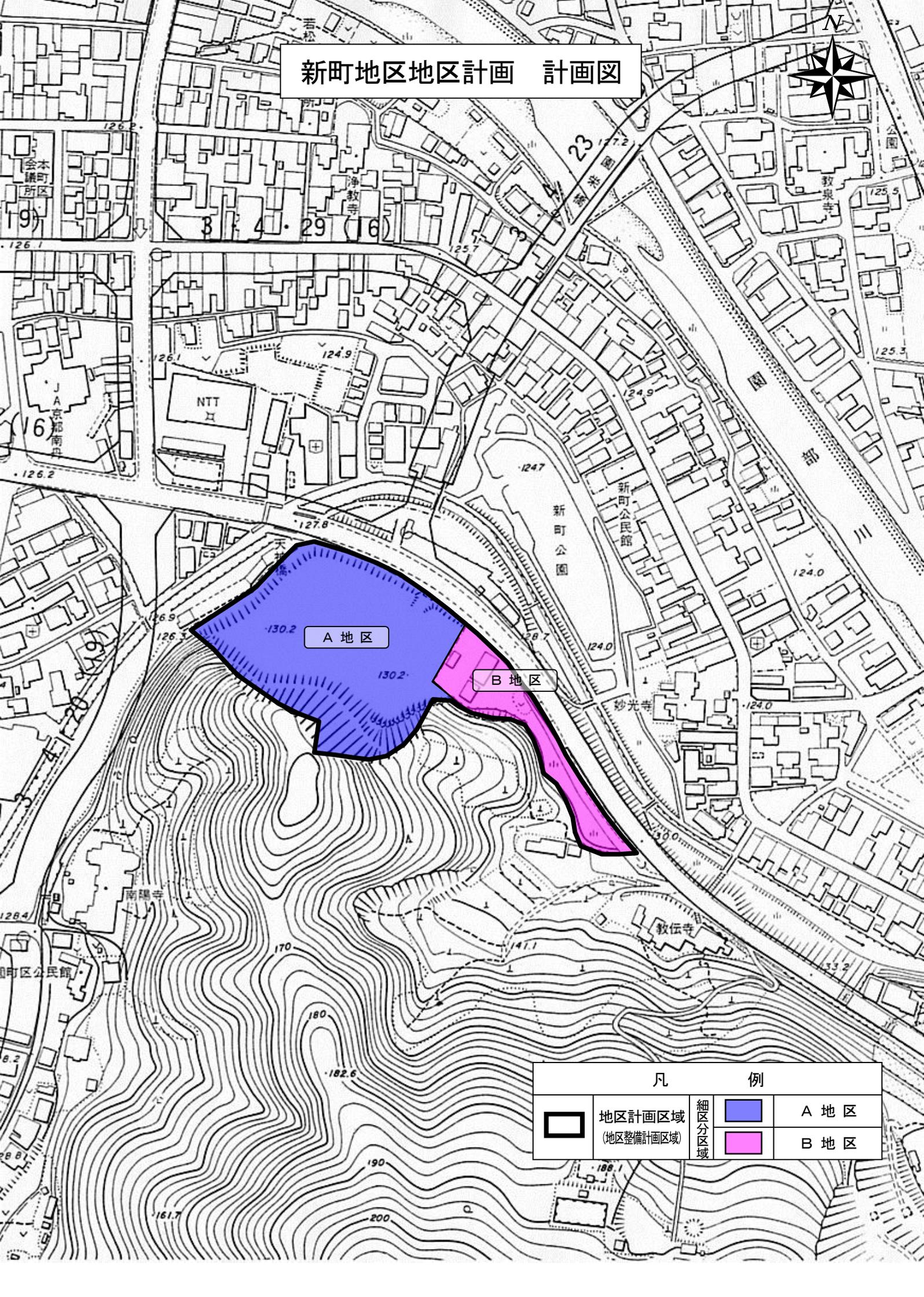


新町地区地区計画

名 称		新町地区地区計画		
位 置		京都府南丹市園部町新町火打谷の一部		
面 積		約1.6ha		
区域の整備・開発及び保全の方針	地区計画の目標	当地区は、市街地の中心に近く、かつ、幹線道路である国道9号に面するとともに、市街地における貴重な緑地である天神山を背景とする場所に位置している。そのため、開発行為及び建築物の建築の規制を通じ、幹線道路沿道にふさわしい土地利用を適切に誘導するとともに、天神山の緑との調和を図る。		
	その他当該区域の整備・開発及び保全に関する方針	幹線道路沿道にふさわしい商業・業務・沿道サービス等の土地利用を図るものとし、住宅の立地を規制する。また、天神山の緑との調和を図るため、工場の立地を規制する。道路の沿道については緑化に努める。		
地区整備計画	地区の区分	地区の名称	A 地 区	B 地 区
		地区の面積	約1.0ha	約0.6ha
	建築物等の用途の制限	次の各号に掲げる建築物は建築してはならない。 (1) 住宅 (2) 作業場の床面積が50㎡を超える工場 (3) 畜舎		
	建築物の敷地面積の最低限度	地区全体を1の区画とする	—	
	かき又はさくの構造の制限	かき、さく又は塀等を設置する場合は、宅地地盤からの高さを2m以下としなければならない。また、美観に配慮し緑地に努める。		
備 考		敷地面積の最低限度の規定は、本区域において開発許可を得て、かつ、適切に開発行為が完了するまでの間において適用する。		

新町地区地区計画 計画図



凡 例	
	地区計画区域 (地区整備計画区域)
	A地区
	B地区